

周りに流されずに、高校で学ぶ内容を
しっかり学んでください。

結果的に、その道に進まなくても、
色々なことが役に立ちます。

(アメリカ合衆国)

大学ではまだまだ新たに学ぶことも奥あり、
新しい興味を発見できる場でもあります。
特に海外では自由に勉強できる機会も多いですの
で、ぜひ（少なくともはじめての一年は）幅広い分
を学び、視野を広げていってください。

(カナダ)

大学の内容は今まで学校で勉強してきたものとは違い複雑でまた自分で主体的に考えなくてはいけな
いものがあります。授業で教えてもらったことを覚えることも大切ですが、学習の基本と言われ
る予習、復習に今まで以上に力を入れることが学習の質や理解速度をぐんとあげてくれます。特に英
語の専門用語などはその都度調べておかないとせっかくの授業についていけなくなる可能性がありま
す。ノートをとって試験前に一気にまとめるのも良いですが、学習したらその都度まとめ直すことを
習慣づけていくことがより効果的かと思います。今はパソコンでも iPad でもノートでも様々な勉強
の仕方があるので色々試してみて自分に合った方法を見つけていってください。

(オランダ)

私の大学は州立大学で、他の生徒は高校時代の知り合いや友達と一緒にいることが多かったので、一
学期の最初は友達作りやネットワークを作るのに苦労をしました。やはり、家から離れているのもあ
り、大学で頼れる人がいないと、ホームシックもひどくなる一方でしたが、思い切って多くの課外活
動に参加したり、授業のサポーターングクラスに行くことで、どんどん人脈を広げていきました。

(アメリカ合衆国)

自分の好きなように授業をとると良い

(アメリカ合衆国)

自分が学びたいことや

将来就きたい仕事をよく考える事。

(カナダ)

自分が一番成長できる環境について考えた上で大学を選ぶと良いと思います。私の場合、一番自分
に向き合える環境にいることによって新たな強み、興味、パッションを見出せるのではないかと思
い、今の大学を選びました。専攻に関しては、まず一年目は様々な分野の授業を受けてみると良い
と思います。それから、自分が没頭できるものは何か、自分が一番楽しめる分野は何かを考え、専
攻を選ぶと良いでしょう。

(アメリカ合衆国)

海外留学、母国でない国で一番身をもって勉強するのは、自身のアイデンティティについてです。背景の異なる人達と、同じ場で学び合うことで、常に「なぜいまの自分はいるのか」という質問に辿り着き、自分自身と向き合う時間が出来ます。その時間の中で、自分の強さや弱みを再確認し、今後の成長にどう活かす/改善するのかを考え、今後の自分はどうなっていきたいか、また新たな目標や夢に向かって歩き出すきっかけになります。多くの希望と可能性に溢れている環境で、ぜひ花を咲かせて下さい、留学生一同、皆で一緒に頑張りましょう。

(アメリカ合衆国)

私はリベラルアーツカレッジに進学したこともあり、入学後、学問的興味が大きく拡大したように感じます。

一つの専攻、分野に囚われず広い視野を持って将来設計を行う事が楽しい大学生活、学業生活に繋がると考えています。

(アメリカ合衆国)

大学入学後、大学の立地や周辺の環境が留学生活に大きく影響することを実感しました。学期中のインターンシップに興味がある場合は大都市の付近にある大学をお勧めします。

(アメリカ合衆国)

自分の好きなように授業をとると良い

(アメリカ合衆国)

分野選択に迷っている方がいたら、是非アメリカのリベラルアーツを考えてみてほしい。リベラルアーツでは、色々な分野を勉強する機会がある為、大学に入ってから専攻を変え、自分の好きな道に進んでいる生徒がたくさんいます。また、その大学に行き、良い教授に出会い、将来の夢が変わる生徒もいます。分野選択は、様々な人とコミュニケーションをとり、道の一つだけに狭まらず、柔軟に考えると良いと思います。

(アメリカ合衆国)

親に言われたから、人気だから、将来お金になりそうだから…進路には色々な選択理由があるだろう。しかし親は自分の代わりに人生を歩んではくれない。今人気のある分野も何十年先に世界がどう変わっているか誰にもわからない。結局は自分自身が寝食を忘れてでも学びたいことに打ち込むのが最善だと私は身をもって実感している。大学は楽しいところだ。底なしに学びたい欲を爆発させられる。せっかくなら自分のために人生のうちの貴重な数年間を費やしてみないか。成果はそのうちついてくる。やっているうちは地獄のように思えるかもしれないが、大学受験は焦らず慌てず自分と向き合う最高のチャンスだ。

(アメリカ合衆国)